

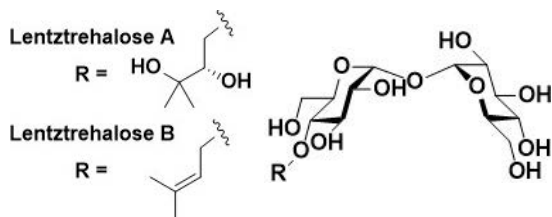
NEW

## 種々の微生物およびトレハラーゼに耐性を示すトレハロース類縁体

# Lentztrehalose A, およびその類縁体 B, C

Lentztrehalose (レンツトレハロース) A, B, C は、放線菌 *Lentzea* sp. ML457-mF8 の固体培養によって得られるトレハロースの類縁体です。いずれもトレハロースとは異なり、トレハロースを代謝する様々な微生物に対して分解されずに安定性を示し、またブタ腎臓由来のトレハラーゼ (Trehalase) に耐性を示します。

### Lentztrehalose A, Lentztrehalose B



#### Lentztrehalose A

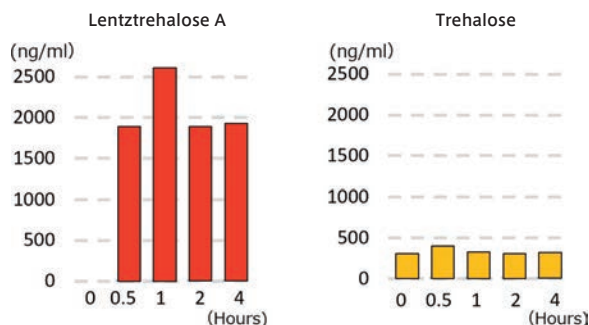
- 純度 : >80% (qNMR)
- CAS No. : 1609356-99-1
- M.W. : 444.430

#### Lentztrehalose B

- 純度 : >80% (qNMR)
- CAS No. : 1808096-67-4
- M.W. : 410.416

Lentztrehalose A は、動物細胞や微生物に対して明確な毒性を示しませんが、S-180 sarcoma や Ehrlich carcinoma などの担がんマウスにおいては、12.5~50 mg/kg/day の濃度で抗がん作用を示します。閉経後マウスモデルにおいて骨強化と抗肥満効果を示します。

### 経口投与における優れた血中動態 !

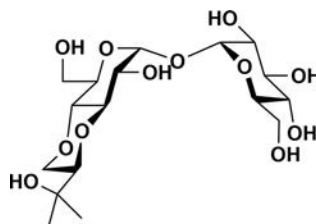


*in vivo* における活性を示すためには、投与化合物の血中動態が重要な役割を示す。マウスに Lentztrehalose A を経口投与すると、トレハロースを経口投与した時と比べて、血中濃度が大きく上昇した。

微生物化学研究所では、上記以外にも様々な生理活性物質を取り扱っています。

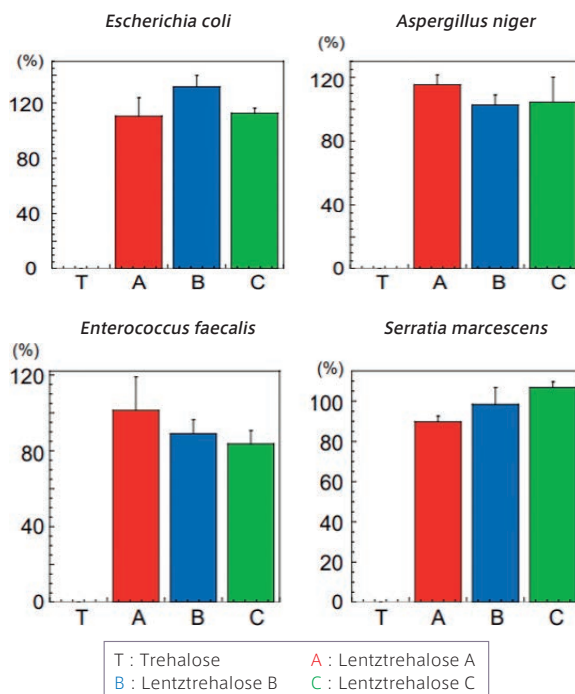
フナコシ Web でまとめてご紹介していますので、ぜひご覧ください。

### Lentztrehalose C



- 純度 : >75% (qNMR)
- CAS No. : 1808096-68-5
- M.W. : 426.415

### 様々な微生物に対しても安定 !



種々の菌の培養液中にトレハロースと Lentztrehalose A~C を加え、18~72 時間培養を行った。トレハロースでは分解および減少が見られたが、Lentztrehalose A~C はほとんど分解されず、微生物による分解への耐性を示した。

※上記以外の菌に対する安定性については、フナコシ Web をご覧ください。

[メーカー : IMC]

品名	商品コード	包装	価格 (¥)
Lentztrehalose A <b>NEW</b>	14678	25 mg	50,000
Lentztrehalose B <b>NEW</b>	14679	25 mg	50,000
Lentztrehalose C <b>NEW</b>	14680	25 mg	50,000

※生理活性・作用の報告例に記載の情報は文献に基づくものであり、販売用本製品についての生理活性有無の実証実験は行われていません。文献については、フナコシ Web をご覧ください。